

エコの輪を広げよう！東北復興応援プロジェクト 宮城県大崎市の保育園に太陽光発電設備を無償設置

太陽光発電開発事業を中核とした再生可能エネルギーの普及促進を展開している株式会社エコスタイル（代表取締役 社長執行役員：木下公貴、本社：大阪市中央区）は、東北の復興応援と再生可能エネルギー普及活動の一環として、東北6県の公益的施設（※1）を対象に自家消費型太陽光発電設備（上限10kW）を無償設置する「東北復興応援プロジェクト」に取り組んでおります。この度、社会福祉法人宮城厚生福祉会「古川くりの木保育園」（園長：鶴谷美奈）への無償設置が完了しましたことをお知らせいたします。

▼ 東北復興応援プロジェクト 詳細：
<https://www.eco-st.co.jp/csr/tohoku-esp/>

（※1）公益的施設：学校、幼稚園、保育園、市町村施設、社会福祉施設等。

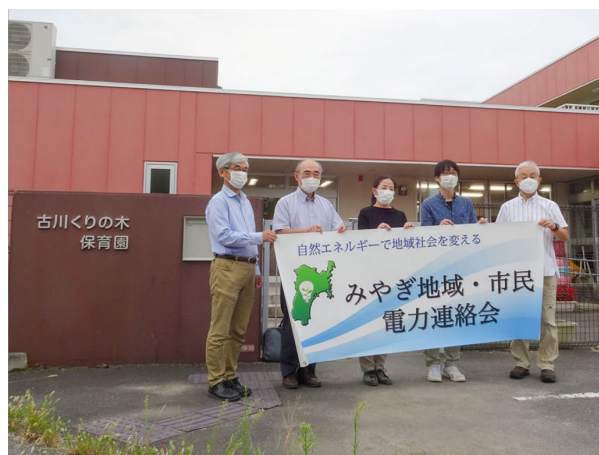
「古川くりの木保育園」設置概要

設置先施設名	社会福祉法人宮城厚生福祉会「古川くりの木保育園」
所在地	宮城県大崎市古川福沼
太陽光発電設備設置者	みやぎ地域・市民電力連絡会
太陽光発電容量	7.98kW
年間自家消費量〔初年度〕（※2） ・年間CO ₂ 削減量 ・年間石油削減量 ・年間スギの木植林効果	約8,190kWh ・約3,173kg-CO ₂ 〔年間自家消費量から0.3875を削減係数として算出〕 ・約1,818リットル〔年間自家消費量から0.222を削減係数として算出〕 ・約226本〔スギの木1本当たり約14kg-CO ₂ として算出〕
運転開始日	2022年9月13日

（※2）上記はシミュレーションによる数値のため、実際とは異なる場合があります。



（設置した太陽光発電設備/古川くりの木保育園）



（開所式の様子/2022年9月16日）

東北復興プロジェクト概要

- **プロジェクト応募対象者：**
東北6県の公益的施設（学校、幼稚園、保育所、市町村施設、社会福祉施設等）と連携・活動しているNPO等の団体
- **対象施設：**
東北6県の公益的施設（学校、幼稚園、保育所、市町村施設、社会福祉施設等）
- **無償提供設備：**
上限10kWの自家消費型太陽光発電設備
（発電した電気は当該施設内で使用し、余剰電力の売電はできません。）
- **地域環境活動について：**
本プロジェクトは、公益的施設に設置する太陽光発電設備を活用して、応募申請者となるNPO等が関係者と連携して地域環境活動に取り組むことにより、地域の環境活動の活性化を図ることを目的としております。太陽光発電設備設置後、再生可能エネルギーや地球環境問題に関する環境教育・啓発を行う取り組みを実施いただきます。（設備を導入した翌年度から5年間、環境活動実績レポートの提出が必要となります。）

会社概要

エコスタイルは、発電所用地の収集・開発からEPC（設計・調達・建設）・O&M（運営・保守）・電力供給をワンストップで提供しており、全国エリアをカバーする体制を構築しております。太陽光発電の精緻な発電予測も含めた再エネ電力調達のトータルエネルギーソリューションを通じて、FITに依らない低圧・分散型太陽光発電のバルクスキームを展開し、2050年のカーボンニュートラル達成に貢献してまいります。

■株式会社エコスタイル

会社設立：2004年10月5日

代表取締役：木下 公貴

資本金：605百万円

所在地：大阪市中央区道修町1丁目4番6号

事業概要：オフサイト電源開発事業、オンサイト電源開発事業、電力小売事業、太陽光発電事業

開発実績：14,714件・812.5MW（2022年9月末日時点、太陽光発電開発施工実績）

URL：<https://www.eco-st.co.jp/>

◇本プレスリリースのお問合せ先：06-6232-1755（エコスタイル 経営企画課）